

第 6 課

教会は教会自体のために 何をするのか

前課では、どのように教会が人の体と似ているかについて学びました。人々がそれぞれ違っていても、一致を持つことができることを学び、お互いのために何ができるのかを学びました。

この課でも同じ主題を扱います。私たちはお互いに、他の信者への果たすべき義務があります。もしそれを分かち合わず、助け合わないなら、お互いに傷つけ、必要としている助けを奪ってしまっているのです。この課では、私たちの教会内での役割について学びます。

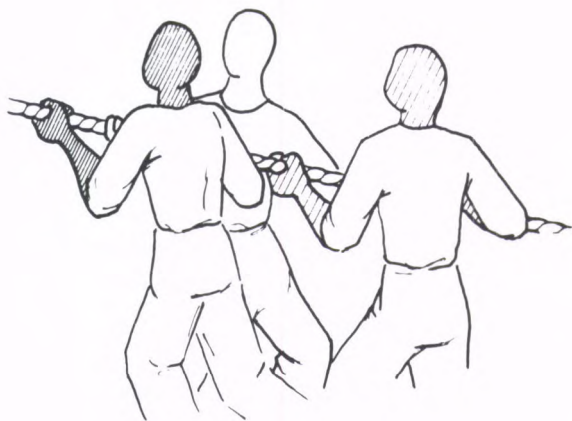
この課は個人的であり、あなたが実行するためのものです。あなたの義務を認め、実行に移して下さい。教会について多くのことを学ぶことができますが、私たちがそれを実行しなければ何の意味もありません。神が実行する力を与えて下さるように祈って下さい。

この課であなたが学ぶことは……

分かち合う教会

強くなる教会

潔められる教会



この課を学び終えた結果は……

- 信者たちが互いに助け合う三つの方法を説明する。
- 他の信者に対する責任を知るようになる。

分かち合う教会

学びの目的1 聖書的な交わりを実行する方法を学ぶ。

「そして、彼らは使徒たちの教えを堅く守り、交わりをし、パンを

裂き、祈りをしていた」(使徒2:42)。

交わりという言葉は、「友情」「助け合い」「分かち合い」を意味し、その分かち合いは非常に深く個人的なものです。



パウロは捕われている時、この交わりを持つことができませんでした。彼はきっと交わりを持ってなくて寂しかったのではないかと思います。ピリピ人への手紙には、交わりについて何度も記されています。彼は福音における交わりを語り(ピリピ1:5)、御霊の交わりについて語り(2:1)、苦しみの交わり(3:10)、困難の中での交わり(4:14)、そしてささげ物についての交わり(4:15)を語っています。



自習のために

- 1 交わりに関しての箇所を読み、初代教会の信者たちが持った交わりの方法を書き出して下さい。

- 2 次にあなたが、他の人々と交わる方法を書き出し、助けを必要としている人々の名前を書いて下さい。

強くなる教会

学びの目的2 聖書的教会の建設方法について学ぶ。

交わりという言葉と、建設という言葉は互いに関連しています。交わりとは「共にいる」ことを強調し、建設は「強める、建てる」ことを強調しています。信者たちは、ただ共にいるだけでなく、互いに助け合い、強め合うのです。

各信者は、自分自身の信仰を築き上げていく事も大切ですが（ユダの手紙20）、お互いの信仰を盛り上げ、成長させていく責任もあります。クリスチャンが集まるとき、それぞれが何らかの助けを互いに出し合うことができます。その必要は各自違いますが、「そのすべてのことを、徳を高めるためにしなさい」（Ⅰコリント14：26）とあります。

この建設の過程は、決して終了することはありません。ペテロは次のように忠告しています。「愛する人たち。そういうわけですから、このことをあらかじめ知っておいて、よく気をつけ……私たちの主であり救い主であるイエス・キリストの恵みと知識において成長しなさい」（Ⅱペテロ3：17—18）。

また、教会建設に対してパウロは書いています。「どのように建てるかについてはそれぞれが注意しなければなりません」（Ⅰコリント3：10）。時にはクリスチャンは、誇りや野心から教会を建てようとしますが、パウロはそれらを「木」「草」「わら」と呼んでい

ます（12節）。各自の建設と働きが試されるのです。



信者はなぜ教会建設に参加できるのでしょうか。聖書は、いくつかの理由を示していますが、そのうちの一つに、教会内の平和を盛り上げることがあります。「そういうわけですから、私たちは、平和に役立つことと、お互いの霊的成長に役立つことを追い求めましょう」（ローマ14：19）。またお互いの励ましも目的の一つです。「ですから、あなたがたは、今しているとおり、互いに励まし合い」（Iテサロニケ5：11）。そして愛は教会建設に必要なものです。「キリストによって、からだ全体は、一つ一つの部分はその力量にふさわしく働く力により、また、備えられたあらゆる結び目によって、しっかりと組み合わされ、結び合わされ、成長して、愛のうちに建てられるのです」（エペソ4：16）。また、最も大切なことは、キリストに似る、その人格を反映するということです。「キリストの中に根ざし、また建てられ、また、教えられたとおりの信仰を堅くし、あふれるばかり感謝しなさい」（コロサイ2：7）。



自習のために

- 3** エペソ4：11—16を読んで、次の問題に答えなさい。
- 1) 13節でパウロは、どのような比較をしていますか。

2) 成長する、建てる、建て上げるという言葉は合計して何回出てきますか。

3) なぜキリストは教会に器を立てたのですか。

4 ローマ12：6—8で賜物について学びましたが、Iコリント12：28からも賜物について学んでみましょう。よく読んであなたの教会において用いられている賜物に○印をつけて下さい。

使徒。 預言者。 教師。 奇蹟を行なう者。

いやしの賜物を持つ者。 助ける者。 治める者。

異言を語る者。

5 教会建設のために、あなたは何ができるか祈って、参加して下さい。

潔められる教会

潔められるという言葉は、聖徒という言葉と関連しています。それは「神のために選び出された者」を意味しています。潔められた者は、神のために選び出されたのです。彼らは呼び出された者なのです。神が聖であるから、彼らも聖であるべきで（Iペテロ1：16）、教会は「聖なる宮」と呼ばれています（エペソ2：21）。そして聖霊が教会に注がれたのです（Iヨハネ2：20）。

ある意味では、教会はキリストにあって完全ですが、他の意味では、完全を目指して進行中なのです。潔めは、一回の体験や、儀式を指しているのではありませんが、キリストが教会を備えるために

なさることなのです。エペソ人への手紙には、次のように書かれています。

「夫たちよ。キリストが教会を愛し、教会のためにご自身をささげられたように、あなたがたも、自分の妻を愛なさい。キリストがそうされたのは、みことばにより、水の洗いをもって、教会をきよめて聖なるものとするためであり、ご自身で、しみや、しわや、そのようなものの何一つない、聖く傷のないものとなった栄光の教会を、ご自分の前に立たせるためです」

エペソ 5 : 25—27

私たちは、自分を潔くしていただくために、できるだけ努力をするようにと、聖書は記しています。「愛する者たち。私たちはこのような約束を与えられているのですから、いっさいの霊肉の汚れから自分をきよめ、神を恐れかしこんで聖きを全うしようではありませんか」(Ⅱコリント 7 : 1)。



もう一方においては、神が私たちを潔めなさるのです。もし私たちが自分自身を裁くならば、神によって罪に定められることはないのです。それは、私たちが生き方を吟味し、罪ある行為から離れるならば、神は私たちを罪に定めないということです。Ⅰコリント 11 : 31—32には次のように書かれています。

「しかし、もし私たちが自分をさばくなら、さばかれることはありません。しかし、私たちがさばかれるのは、主によって懲らしめられるのであって、それは、私たちが、この世とともに罪に定められることのないためです」。



自習のために

- 6 ()の中から正解と思う言葉を書き入れなさい。
- 1) 潔めとは _____ (儀式、現在進行中の過程)
 - 2) だれが信者を潔めるのか。 _____
(主のみ、主と信者)

私には一人の娘がいますが、彼女が悪いことをする時には懲らしめなければなりません。なぜなら彼女に、正しいことは何であるかを知ってもらうためです。同じことが神に関してもいえます。私たちが悪しきことに傾いたとき、神は、私たちを神の子供として懲らしめます。懲らしめられることはうれしいことではありませんが、自分にとって最善なことであることを知らなければなりません。

ヘブル12：5-11では、神からの懲らしめは私たちに励ましを与えてくれると教えています。そこには、私たちがそのことによって父なる神を敬い（9節）、それは私たちの益のため、そのきよさにあずからせるため（10節）とあります。ですから私たちは神からの懲らしめに従わなければならないのです。

もし、ある兄弟姉妹が過ちを犯したなら、私たちは彼を助けなけ

ればなりません。その人に直接話すようにし、絶対、第三者に告げ口してはいけません。神が、私たちを扱って下さるように、私たちも兄弟姉妹に接するべきです。

教会内に罪があるのを見てキリストを受け入れようとしらない人々もいます。このようなことは決してあってはならないことです。コリントの教会の問題に関して、パウロは、キリストの教えを応用しました（Iコリント5：6—8、13参照）。信者全員が、教会を罪から守るために努力すべきです。



自習のために

7 ()の中の正解と思われる言葉を選んで書き入れなさい。

- 1) 交わりとは _____ を意味する。
(分かち合い、潔くなること)
- 2) 建設するとは _____ を意味する。
(建て上げること、潔くなること)
- 3) 教会は _____ のため、花嫁として備えられている。
(その美しさ、キリスト)
- 4) もしある信者が罪を犯したら、あなたは _____ 責任がある。

(直接個人的に話す、第三者に告げ口をする)

8 この課を復習し、特に2と4の質問の答えに注意して下さい。今があなたの教会に対して賜物を用いるべき時です。キリストが教会を愛されたように、あなたも同じ愛をもって、キリ

ストのからだである教会を愛して下さい。そうすればお互いに分かち合い、建設し、潔めにあずかることが容易となり、すばらしい教会となるでしょう。

答えを確認して下さい。

正 解

- 8 次の課の学びに進めます。
- 1 祈り。 食事。 旅行。 助け合い。 苦難の時の助け合い。
- 7 1) 分かち合い。 2) 建て上げること。
3) キリスト。 4) 直接個人的に話す。
- 2 あなたの答え。
- 6 1) 現在進行中の過程。 2) 主と信者。
- 3 1) 幼児と大人の比較。
2) 四回。
3) 成長を助ける。
- 5 あなたの祈り。
- 4 あなたの答え。

